

第15回 全日本大学フットサル大会大分県大会 実施要項

1. 名称

第15回 全日本大学フットサル大会大分県大会

2. 主催

一般社団法人 大分県サッカー協会

3. 主管

一般社団法人大分県サッカー協会フットサル委員会、大分県フットサル連盟

4. 協賛（調整中）

株式会社モルテン

5. 日程

<開催日> 2019年4月29日（月）

<会場> 佐伯市総合体育館

6. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム（準加盟を含む。）に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
- (2) 第1項のチームに所属する単一の大学（大学院生を含む）・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
- (3) 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
- (4) 都道府県大会、地域大会、全国大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (5) 選手および役員は、都道府県大会、地域大会、全国大会において複数のチームで参加できない。

7. 参加チームとその数

申し込み数に応じ対応する。

8. 大会形式

参加チームによるノックアウト方式で行う。申し込み数に応じ変更する場合がある。

9. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

10. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20m とする。

(2) ボール

試合球：モルテン製 フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1 から99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ)その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

①40 分間（前後半各20 分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10 分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは1 分間とする。

11. 懲罰

- (1)本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。警告の累積が1 回するとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (2)本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1 試合に出場できない。
- (3)本大会期間中に警告の累積が2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1 試合に出場できない。
- (4)本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5)その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。本大会の規律委員会の委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

12. 参加申込

- (1) 1チームあたり24 名（選手20 名、役員4 名）を上限とする。
- (2) 申込みは下記メールアドレスに参加申し込み書（別シートのメンバー提出用紙も含む）に必要事項を記載し期日までに申し込むこと。プライバシーポリシーを大会当日の代表者会議にて提出すること。

off@futsal.ofa.or.jp

- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込締切日：2019年4月21日（日）
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (6) 代表者会議は組み合わせ決定後、チーム代表者に連絡する。

13. 電子選手証および学生証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）と学生証を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証および学生証が確認できない場合は、試合に出場できない。

※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

14. 組み合わせ

参加申込締切後、本協会において抽選を行い決定する。

15. 参加料

15,000円を下記口座へ申し込み締切日までに振り込むこと。（振込み名はチーム名とすること）

【振込先】大分銀行 南支店 普通 7500903

一般社団法人 大分県サッカー協会 代表理事 大場俊二

16. 表彰

優勝、準優勝チームを表彰する。

17. 経費

本大会に参加するための経費は全てチームが負担すること。

18. マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

チーム代表者は、必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングには出席しなければならない。時間と場所は組み合わせ決定後、チーム代表者に連絡する。

19. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

20. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

21. その他

(1)ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。

(2)参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、校英気財団法人日本サッカー協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

(3)本大会優勝チームは、6月29・30日に長崎県佐世保市東部スポーツ広場体育館で開催される九州大会への参加義務を負う。

(4)参加チームは、当日8：30に集合し、会場設営を行うこと。